

当院における新型コロナウイルス感染症の終息について

令和5年9月以降、複数の病棟において入院患者様及び当院職員が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

その後も引き続き、必要な期間慎重に経過観察等の対応を行ってまいりましたが、患者様のご協力、迅速な対応、感染対策遵守、積極的な検査実施により患者様・職員への感染伝播はなく、本日終息に至りました。

皆様には、ご心配・ご迷惑をおかけしましたが、今後とも感染拡大防止に全力で努めておりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和5年10月10日

国立病院機構鈴鹿病院

院長 久留 聡